

日本中小企業学会

2017年8月

会 報

No. 71

日本中小企業学会第 37 回全国大会に向けて

会長 岡室 博之

日本中小企業学会第 37 回全国大会は、2017 年 10 月 7 日と 8 日に東大阪市の大阪商業大学において開催される。製造業中小企業の集積地として知られる東大阪で本学会の全国大会が開催されるのは、大変意義深いことである。今回の大会テーマ「新時代の中小企業経営—Globalization と Localization のもとで—」は、そのような開催地の土地柄も踏まえて、地域・技術・グローバル化の視点から、中小企業経営の最近の課題を総合的に取り上げる。統一論題のテーマは、佐竹隆幸プログラム委員長と前田啓一全国大会準備委員長を中心として、プログラム委員会で設定された。統一論題では、山本篤民氏に地場産業の中小企業の維持・発展、弘中史子氏と関智宏氏には中小企業の海外生産と国際化についてご報告いただく。討論者として、それぞれの課題について知見を備える林伸彦、西岡正、岡田浩一の各氏にご登壇いただく。有意義な議論が展開されることを期待する。

自由論題については、グローバル化、地域経済、地方自治体、創業と起業家、ものづくり、理論的展開等の 8 分科会が設定され、23 件の報告が予定される。統一論題テーマに関連の強い報告も多く、活発な議論が行われることだろう。

国際交流セッションは、信金中央金庫地域・中小企業研究所と産学公人材イノベーション推進協議会の協賛を得て、「ASEAN 統合下で発展する事業展開 日系中小企業の役割と生産分業」のテーマで行われる。ベトナムの経済管理中央研究所 (CIEM) の Vo Tri Thanh 氏をお迎えしてベトナムの中小企業の発展についてご講演いただくほか、専修大学の池部亮氏および地域企業 2 社からのご報告を予定している。

また、第 37 回全国大会では、プレイベントとして、前日 (10 月 6 日) 午後「明日に向けての東大阪企業のイノベーション」と題する大阪商業大学の公開講座が、東大阪商工会議所の後援により開催され、地域の中小企業の経営者による講演が行われる。

今回の全国大会も、多くの会員のご協力とご支援の下で準備が進められた。とりわけ、大阪商業大学の全国大会準備委員会と西部部会の役員・関係者の皆様には、ご尽力に心からお礼を申し上げたい。第 37 回全国大会では、これまで以上に多くの会員の参加を得て、統一論題・自由論題・国際交流セッションの各会場で有益な時間を共有できることを期待している。

第 38 回会員総会および第 37 回全国大会のプログラム

来る 10 月 7 日 (土)、8 日 (日) に行われる第 38 回会員総会および第 37 回全国大会プログラムが決定いたしましたのでお知らせします。なお、正式のプログラムと『報告要旨』は、大会準備委員会より、大会案内とともに全会員に送付されます。

《統一論題：新時代の中小企業経営—Globalization と Localization のもとで—》

【開催校・開催場所】 大阪商業大学

住所：〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10

電話：06-6785-6107 (研究室直通) E-mail：chusho37@daishodai.ac.jp

大会準備委員会委員長 大阪商業大学 前田 啓一

【日程】2017年10月6日(金) 役員会、10月7日(土)～10月8日(日) 第37回全国大会

≪第 1 日目≫ 10 月 7 日(土)

9:30	受付開始	会員控室	受付：4 号棟 1 階，	会員控室：3 階 431，432
10:00～12:00	自由論題報告 (その 1)		(4 号棟 3 階 433，434，435，436 各教室)	
第 1 分科会	(433 教室)	[中小企業のグローバル化]	座 長	黄 完晟 (九州産業大学)
(1)	中国自動車産業の変容と日系サプライヤーの取引構造の変化		報告者	的場 竜一 (大阪市立大学大学院生)
	ー中国江蘇省蘇州市における日系サプライヤーを事例としてー		討論者	遠山 恭司 (立教大学)
(2)	ミャンマーの中規模製造業における生産性向上の課題		報告者	中原 寛子 (神戸大学大学院生)
	ー小ロット受注工場の事例からー		討論者	足立 文彦 (金城学院大学)
(3)	ASEAN 経済共同体発足に対する ASEAN 中小企業の動向		報告者	三浦 佳子 (兵庫県立大学大学院生)
			討論者	居城 克治 (福岡大学)
第 2 分科会	(434 教室)	[地域経済と中小企業(その 1)]	座 長	長山 宗広 (駒澤大学)
(1)	移動販売車による買物弱者支援		報告者	佐々木純一郎 (弘前大学)
	ー青森県を中心とした地場小売業の持続可能性ー		討論者	鶴坂 貴恵 (摂南大学)
(2)	中小サービス企業のインバウンド事業戦略		報告者	須佐 淳司 (大阪経済大学)
	ー奈良市・うめもり寿司学校の事例ー		討論者	出家 健治 (熊本学園大学)
(3)	産地の縮小過程における中小企業の行動		報告者	吉原 元子 (山形大学)
			討論者	長谷川英伸 (玉川大学)
第 3 分科会	(435 教室)	[地域経済と中小企業(その 2)]	座 長	太田 一樹 (大阪経済大学)
(1)	地域小規模事業者からみたソーシャル・イノベーションに関する一考察		報告者	山下紗矢佳 (神戸山手大学)
			討論者	八幡 一秀 (中央大学)
(2)	地域中小企業家ネットワークが事業承継の円滑化に果たす役割に関する研究		報告者	堀越 昌和 (熊本学園大学)
	ー熊本県中小企業家同友会の取り組み事例を通じてー		討論者	大貝 健二 (北海学園大学)
(3)	中小企業の海外進出によるハイブリッド経営戦略への転換		報告者	大橋 勇一 (筑波大学大学院生)
	ー農業機械メーカーのソーシャル・ビジネスを通じた新たな価値創造に向けた挑戦ー		討論者	梅村 仁 (大阪経済大学)
第 4 分科会	(436 教室)	[地方自治体と中小企業]	座 長	本多 哲夫 (大阪市立大学)
(1)	地方自治体による創業支援策導入の要因		報告者	飯塚 俊樹 (みずほ銀行)
			討論者	岡室 博之 (一橋大学)
(2)	自治体中小企業政策における支援担当職員のキャリア		報告者	近藤 健一 (兵庫県)
	ーA 県を事例にー		討論者	中山 健 (横浜市立大学)
(3)	中小企業の競争優位とリスクマネジメント		報告者	三嶋 恒平 (慶應義塾大学)
	ー2016 年 4 月の熊本地震の事例からー		討論者	川上 義明 (福岡大学)
12:00～13:30	昼食休憩		会員控室	431，432
	役員会	(4 号棟 441 室)	編集委員会	(4 号棟 443 室)
13:30～14:30	会員総会	(ユニバーシティホール蒼天)		
14:45～17:10	信金中央金庫 地域・中小企業研究所協賛・国際交流セッション			(ユニバーシティホール蒼天)
	協賛 産学公人材イノベーション推進協議会			
	開会挨拶	松崎 英一氏 (信金中央金庫 地域・中小企業研究所長)		
	共通演題	「ASEAN 統合下で発展する事業展開 日系中小企業の役割と生産分業」		
	座 長	前田 啓一 (大阪商業大学) ・ 渡辺 俊三 (名城大学)		
	通 訊	平井 拓巳 (プール学院大学)		
		"SME Development in CLMV: AEC Initiatives & Policy Directions (VN ASEAN illustration)"		
		Vo Tri Thanh 氏 (the Central Institute for Economic Management (CIEM))		
		「東アジアの国際分業とベトナム」		
		池部 亮氏 (専修大学)		
		「自動車産業におけるアセアン市場動向と当社タイ現地法人における位置付け、今後の構想について」		
		嶋田 守氏 (株式会社フセラシ)		
		「ベトナム人材育成から海外進出について」		
		西島 大輔氏 (株式会社中農製作所)		
17:30～19:30	懇親会	(S-terrace)		

《第 2 日目》 10 月 8 日(日)

8:30	受付開始	会員控室	(4号棟3階 431, 432)	
9:00~11:00	自由論題報告 (その2)		(4号棟3階 433, 434, 435, 436 各教室)	
第5分科会	(433 教室)	[中小企業の創業と起業家]	座長	堀 潔 (桜美林大学)
(1)	創業支援政策としての受給資格者創業支援助成金制度に関する一考察		報告者	谷口 彰一 (嘉悦大学大学院生)
			討論者	大杉 奉代 (香川大学)
(2)	「副業起業」は起業家の幅を広げるか		報告者	村上 義昭 (日本政策金融公庫)
			討論者	笹川 洋平 (福岡大学)
(3)	中小企業診断士資格の社会的認識に関する一考察 —民間の視点による新たな解釈の追究—		報告者	川村 悟 (関西外国語大学)
			討論者	井田 憲計 (桃山学院大学)
第6分科会	(434 教室)	[中小企業とものづくり]	座長	山田 基成 (名古屋大学)
(1)	ものづくり都市における立地適正化と中小規模事業者の課題		報告者	西嶋 淳 (大阪商業大学)
			討論者	木村 弘 (広島修道大学)
(2)	イタリア中小企業の製品開発の分析フレームワーク構築に向けて		報告者	児山 俊行 (大阪成蹊大学)
			討論者	和田 耕治 (日本大学)
(3)	協力会によるサプライヤ組織化 —三菱自動車㈱(名古屋)の1960年代後半から70年代の事例より—		報告者	植田 浩史 (慶應義塾大学)
			討論者	松岡 憲司 (龍谷大学)
第7分科会	(435 教室)	[中小企業の理論的展開]	座長	高橋 美樹 (慶應義塾大学)
(1)	中小企業研究の方法的立場		報告者	平野 哲也 (山口大学)
			討論者	鈴木 孝男 (千葉商科大学)
(2)	中小企業の存立条件に関する一考察 —「残存部門の新部門への転化の検討から」—		報告者	大前 智文 (岐阜経済大学)
			討論者	藤川 健 (兵庫県立大学)
第8分科会	(436 教室)	[中小企業の諸課題分析]	座長	池田 潔 (大阪商業大学)
(1)	製造業のデジタル化が中小企業に与える今日的課題		報告者	藤坂 浩司 (ぶぎん地域経済研究所)
			討論者	加藤 敦 (同志社女子大学)
(2)	中小企業において順調な人材育成の実現を促す各種の要因と具体的な組織的取り組み		報告者	海上 泰生 (日本政策金融公庫)
			討論者	井上 善海 (東洋大学)
			報告者	飛田 努 (福岡大学)
(3)	ファミリービジネスのコーポレート・ガバナンス —事例研究をもとに—		報告者	松村 勝弘 (立命館大学)
			報告者	篠田 朝也 (北海道大学)
			報告者	田中 伸 (滋慶医療科学大学院大学)
			討論者	大熊 省三 (関西学院大学)
11:15~12:15	統一論題 I	(ユニバーシティホール蒼天)	座長	岡室 博之 (一橋大学)
(1)	中小企業の維持・発展と地域経済の活性化にむけて —地場産業の中小企業を中心に—		報告者	山本 篤民 (日本大学)
			討論者	林 伸彦 (愛知学院大学)
12:15~13:00	昼食休憩	(431, 432)		
13:00~15:00	統一論題 II	(ユニバーシティホール蒼天)	座長	佐竹 隆幸 (関西学院大学)
(2)	中小企業の海外生産と顧客開拓		報告者	弘中 史子 (滋賀大学)
			討論者	西岡 正 (兵庫県立大学)
(3)	現代中小企業の国際化と企業発展プロセス		報告者	関 智宏 (同志社大学)
			討論者	岡田 浩一 (明治大学)
15:00~16:30	統一論題討論会	(ユニバーシティホール蒼天)	座長	岡室 博之(一橋大学)・佐竹 隆幸(関西学院大学)
	パネリスト			山本 篤民 (日本大学)
				弘中 史子 (滋賀大学)
				関 智宏 (同志社大学)
				林 伸彦 (愛知学院大学)
				西岡 正 (兵庫県立大学)
				岡田 浩一 (明治大学)
16:30	閉会挨拶	第 37 回全国大会準備委員長	前田 啓一 (大阪商業大学)	

【事務局からのお知らせとお願い】**【第 38 回会員総会 委任状提出のお願い】**

会員総会にご出席いただけない場合は、別途送付される大会プログラムに同封の委任状に記入・押印のうえ、必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。

【会費納入のお願い】

個人会員会費を未納の方は下記郵便振替口座まで納入をお願い申し上げます。個人会員会費は 7,000 円です。なお、大学院博士後期課程在籍中の会員（学生証のコピーを提出申請した会員）、シニア会員（10 月 31 日現在で 70 歳に達し、定期的給与所得を受ける立場にない会員）については 4,000 円に減額されます。

郵便振替口座：《口座記号番号》00110-6-730792 《加入者名》日本中小企業学会

7 月末日までの未納者には請求書と振込用紙を同封しております。振込用紙を遺失された場合、振込手数料をご自身でご負担の上、会費を納入くださいますようお願いいたします。振込手数料を事務局側で負担することにより領収証の発行を省略させていただいております。振込の際に発行される「払込金受領証」を領収証としてご利用ください。

【学会論集の発送について】

学会論集は 2017 年 7 月 12 日時点で当該年度分までの会費納入が郵貯ダイレクト上で確認できた方のみに発送させていただいております。なにとぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

【学会ウェブサイトについて】

学会ウェブサイトにて会員向け情報を随時更新しております。ご活用いただけましたら幸いです。

日本中小企業学会ウェブサイト <http://www.jasbs.jp/>

【ご住所・ご所属の変更等について】

ご住所・ご所属に変更等がございましたら下記の連絡先までメール・電話・FAX でのご連絡をお願い申し上げます。

日本中小企業学会・本部事務局**【事務局連絡先】**

〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34
東京経済大学 経営学部 山本聡研究室気付
電子メール jasbs@tku.ac.jp